



# こだま

発刊日 令和7年3月1日  
発行者 青森県立三戸高等学校  
PTA広報委員会



PTA会長 三代川将仁  
一つ先へ

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。また保護者の皆様、お子様が立派に成長され、今日この日を迎えられましたことを心よりお祝い申し上げます。

これから、ご卒業される皆さんには大学・短大・専門学校への進学をする方、社会人として就職する方とそれぞれのステージへ進んで行くことになりますね。将来の目標や夢に向かっていくことでやりがいや楽しいこともたくさんあります、数々の困難にぶつかることもあります。しかし、解決できないものはありません。一人で抱



校長 直町 年行  
恵まれない環境でも

昨年十二月に行われた全国高校バスケットボール選手権大会(以下「選手権」)に、わずか五人で参加したチームがある。全校生徒が百五十人から十八人まで減少した和歌山県の南陵高校である。もともと部員は多かつたが、学校の経営難などを理由に生徒募集が停止され、次々と部員が転校していく中、残された六人で部活動を続けた。体育館はうだるような暑さで、剥がれた屋根から入ったハトが床に糞を落とし、カーテンは破れてしまひ眩しい。寮は雨漏りのせいか至る所で天井が剥がれ落ち、トイレの天井には穴が空いている。

試合後の記者取材に対し、選手の一人は「最初は学校をやめたいと思っていた」と打ち明けたが、最後には「南陵でバスケを続けて良かった」と話した。試合中、体を張ったプレーで倒れ込む南陵の選手に、長崎工の選手たちが何度も

え込みます。これまで苦楽と共にしてきたクラスの仲間達や先生方、ご家族の方々がいます。そしてこれからできる新しい友人・同僚・先輩がいます。周囲の人々に協力して頂き立ち向かってください。また、困難に遭遇している方に出会ったときは、親身になり協力してあげができる人に協力して下さい。

在校生の皆さんは一つ上の学年に進み、新入生を迎えることとなります。三戸高校の先輩達が築き上げてきた伝統を守り新しい世代へ引き継いでいくよう頑張って下さい。

卒業生の皆さんも在校生の皆さんも、これから多くの人と関わり多くの経験をすること、自分の状態。そんな環境で部活動を続けてきた。

それでも、夏の県予選で見事に優勝。インターハイに出場し初戦を突破する快挙を成し遂げた。選手権にも出場を果たしたが、留学生部員が帰国せざるを得なくなり、五人の出場を余儀なくされた。一回戦の相手は長崎工業高校。試合は終盤まで接戦だったが、選手の一人が5ファウルで退場。四人で試合を続けたが、最後は点差を付けられて敗れた。

試合後の記者取材に対し、選手の一人は「最初は学校をやめたいと思っていた」と打ち明けたが、最後には「南陵でバスケを続けて良かった」と話した。試合中、体を張ったプレーで倒れ込む南陵の選手に、長崎工の選手たちが何度も

できます。成功した体験も苦労した体験も、自分を強くし、心身ともに成長することができます。失敗を恐れず、多くの経験から多くの事を学び、未来に向かつて挑戦して下さい。

校長先生をはじめ教職員の皆様には学校教育にご尽力賜りまして厚く御礼申し上げます。また、保護者の皆様、地域の皆様にはお忙しいところPTA活動にご協力いただきありがとうございました。

無事に一年間のPTAの運営を行なうことができましたのも皆様のご協力を、何卒宜しくお願ひ致しました。

PTA連合会会長賞 佐々木 皇汰

(1) 校長賞 舘 菜々花

(2) 青森県高等学校

(3) 産業教育振興中央会 会長賞 小野 紗彩

(4) 全国商業高等学校長協会 会長賞 日保 玲唯菜

(5) 青森県産業教育振興会 会長賞 工藤 洋花

(6) 日本電卓技能検定協会賞 工藤 洋花

(7) 皆勤賞 中平 礼人

(8) 功労賞 弁論部門 米田 藍日

## 令和6年度 各賞受賞者一覧

## ありがとう

三学年主任 野田頭利恵



皆さんに三戸高校に入学した三年前。私も三戸高校に赴任しました。皆さんと同じように、新しい環境に対する不安でいっぱいでした。しかし、皆さんに接してみると、素朴で素直でおとなしい（賑やかな女子もいますが）生徒が多く、すぐにその不安も解消されました。皆さんのおかげです。

ありがとうございます。

一年生からは担任として皆さんと一緒に過ごす時間が増えました。授業や講習で寝ているとき、提出物の期限を守れなかつたときなど、注意する場面もありました

## 今年を振り返つて

進路指導主任 成田 雅典



毎年この時期に、三年生の進路状況が見えてきますので、振り返りをします。ただ、受験シーズン真っ最中ですので、進学希望者は全員の進路が決まつたわけではありません。内定や合格をいただいた人が着実に増えていますので、まことに順調に来ています。

今年の三年生は二十三人と少ない人数でしたが、それを感じさせないパワーのある学年でした。その中で、就職の希望者は九人いました。それが、年を越える前の十二月のうちに、全員の内定をいたしました。そのうち、県内で働く人が三人、県外では、大学が一人と短大が一人、専門学

が、あまり叱ることはできませんでした。皆さんのおかげで日々穏やかな気持ちで過ごすことができました。ありがとうございます。

三年生になつた皆さんは最高学年としての責任が求められる立場となりました。学校行事や委員会活動、部活動など、それぞれ自分が自分の役割を全うする姿に皆さんの成長を感じました。皆さんのがその役割を果たすことができたのは、周りの友達やご家族の支えがあったからだと思います。これまで支

えてくれた人たちに感謝の気持ちを伝えましょう。ありがとうございます。

そして、いよいよ卒業です。これからそれぞれの道を進むことになります。楽しいことがたくさん待つていて、反面、大きな困難に直

れてきた人たちに感謝の気持ち

を伝えましょう。ありがとうございます。

それからそれぞれの道を進むことになります。楽しいことがたくさんあります。楽しいことがたくさんあります。

待つていて、反面、大きな困難に直

れてきた人たちに感謝の気持ちを伝えましょう。ありがとうございます。

それからそれぞれの道を進むことになります。楽しいことがたくさんあります。

最後になりますが、皆さんのこれまでの人生が幸多き日々でありますよう、願っております。卒業生の皆さん、そして保護者の皆さま、ご卒業おめでとうございます。

保護者の皆さんには、これまでお子さまを支え、日々の送迎や行事への御参観、そしてPTA活動への御協力など御尽力いただきましたこと、心より感謝申し上げます。

## 専門学校・その他

八戸工業大学 工学部 工学科

東北学院大学 経営学部 経営学科

八戸学院大学短期大学部 幼児保育学科

八戸工科学院 自動車整備科  
八戸看護専門学校 看護学科

岩手県立二戸高等看護学院

看護学科

東北電子専門学校

第一貨物株式会社

北日本ハイテクニカルクリエイター科

株式会社葉王堂

盛岡情報テクノロジーアカデミー

医療法人秀峰会

盛岡情報テクノロジーアカデミー

特別養護老人ホーム鶴亀荘

盛岡情報テクノロジーアカデミー

ワンドービジョン

盛岡情報テクノロジーアカデミー

ファクトリー株式会社

盛岡情報テクノロジーアカデミー

株式会社あべはんグループ

盛岡情報テクノロジーアカデミー

# 今年度の進路合格先

1月31日現在

大原ビジネス公務員専門学校 盛岡校 ビジネス系

オフィスビジネスコース 盛岡ペットワールド専門学校

ペット美容トリマー科 国家公務員・地方初級コース

航空自衛隊 一般曹候補生 (2名)

民間就職 民間就職

社会福祉法人恵心会 特別養護老人ホーム鶴亀荘

医療法人秀峰会 ファクトリー株式会社

航空自衛隊 一般曹候補生 (2名)

民間就職 民間就職

社会福祉法人恵心会 特別養護老人ホーム鶴亀荘

医療法人秀峰会 ファクトリー株式会社

航空自衛隊 一般曹候補生 (2名)

民間就職 民間就職

社会福祉法人恵心会 特別養護老人ホーム鶴亀荘

医療法人秀峰会 ファクトリー株式会社

航空自衛隊 一般曹候補生 (2名)

民間就職 民間就職

社会福祉法人恵心会 特別養護老人ホーム鶴亀荘

医療法人秀峰会 ファクトリー株式会社



## PTA活動を振り返つて

ありがとう

三学年委員長 富山 貴幸



初めに、保護者の皆様、校長先生はじめ諸先生方、そして学校に携わる地域の皆様、心より感謝申し上げます。

三年間のP.T.A活動では子供達を第二に考え楽しい学校生活また学校を盛り上げることを考え色々な活動に参加してきました。これからはP.T.Aを支える保護者の皆様に頑張ってほしいと思います。

私事ですが子供達へ一言。社会

思い出

健全育成委員長  
市村  
東

最後に、御協力くださった保護者の皆様、先生方には感謝しています。三年間本当にありがとうございました。

健全育成委員として、三年間活動させていただきました。個人的には、最後のあいさつ運動に参加する事が出来ず、心残りとなつてますが、先生方や、たくさんの保護者の方々にご協力頂き活動する事ができました。本当にありがとうございました。

高校生ともなると、学校の様子を見る機会も少なくなると思っていましたが、あいさつ運動で生徒の皆さんのが明るい挨拶や笑顔、学校の雰囲気など感じる事ができます

研修活動を振り返つて

研修委員長  
工藤  
友吉



した。そのような機会をあいさつ運動を通して得る事ができ大変良かったと思います。

これからも、このステキな活動が続いていきますよう願つております。ありがとうございました。

十二月に行つた研修会では消防署の救急救命士の話しや心肺蘇生の仕方を学んで、命の大切さや、救

## 広報活動を振り返つて

廣報委員長  
中平  
唐



高校での子どもたちの様子を保護者の方々に伝える為に、どうしたら見やすくわかりやすいのか試行錯誤しながら活動してきました。保護者ならではの視点で意見が出て広報ができるがつしていくのも活動していく良い所だと感じました。とてもやりがいのある活動でした。ありがとうございました。



今年度は、いろいろな活動が出来た研修委員だったと思います。夏の清流会館の清掃では、先生や生徒、保護者の方々と協力して一つの事をする大切さが実感できましたし、体育祭での差し入れの準備では、学校の重要な行事を研修委員として支える事が出来ました。



## 球技大会

三年一組 小野 紗彩



今年の球技大会も昨年と同じく二日間の開催となりました。一日目に休んだ人がいたため、私が代わりにすることになり、ドッジボールではずっと出場し続けたのでバスケットボールの時には疲れで足が動きにくくなっていました。二日目の女子バレーは優勝することができました。

先生方や生徒も学年関係なく応援し盛り上がっていたのでとても充実した球技大会になったと思いました。協力してくれた先生方や生徒のおかげで大きなトラブルがなく楽しく開催することができました。ありがとうございました。



**スキー教室**

2月7日(金)  
奥中山高原スキー場



一方で、実技での胸骨圧迫の力加減やスピードを維持するのが難しく、複数人での協力が必要だと感じました。

また、講師の方が強調された「初期対応の速さが命を救う」という言葉が心に残りました。

研修副委員長 松澤 俊彰

今回の救急法講座では、命に関わる応急処置の重要性を改めて実感しました。特に、心肺蘇生やAEDの使い方を実際に体験できたことがとても貴重でした。

## 救急法講座に参加して